

LC GROUP PRESENTS

TOWN CULTURE AND LIFESTYLE
MAGAZINE OF HAKODATE

ISSUE 04 | WINTER 2025

TAKE FREE

HOKKA
magazine



特集

函館ターミナル 人を結ぶ、街を紡ぐ。

特集

人を結ぶ、街を紡ぐ。 函館タータン

開港文化と異国情緒を今に伝える港町・函館は、いつの時代も異文化と共に歩んできた。スコットランドの伝統と函館の精神が交差し、誕生した象徴《函館タータン》。新たな旗幟のもと、土地の記憶をまとい、街の誇りは未来へと継承されていく——。

1

HAKODATE
TARTAN
STORY

函館タータンを知る。

スコットランドの伝統的格子柄と函館の個性が融合して創り出された《函館タータン》。

公式タータンとして認められた独自のパターンは、街の魅力を世界へと発信している。



**HAKODATE
TARTAN**

TIPS 01

函館タータン

スコットランドのハイランズ地方で伝統的に用いられてきた「タータン」は、数色の糸を組み合わせて織られる格子模様（チェック）の毛織物。それは単なる模様にとどまらず、地域の風土や歴史、文化を映し出す象徴として受け継がれ、人々のアイデンティティを表してきた。

『函館タータン協会』の岡田暁会長によって考案された《函館タータン》は、函館の魅力をデザインとして織り込んだオリジナルタータン。港町ならではの街並みや歴史の重みを感じさせる色柄は、視覚的なアイコンとして街を表現する新たな象徴として提案。また「函館」の名前を冠したタータンを登記するためには、市からの公認を証明することが必要不可欠だった。そのため市長への表敬訪問や市役所との連携を重ね、慎重に手続きが進められた。さらに《函館タータン》を地域ブランドとして保護するため、特許庁への商標登録も準備中。デザインとしての権利を確保しながら、地域産業や観光など多方面での活用が進められている。

TIPS 02

パターン

タータンの模様は、「スレッドカウント」と呼ばれる縦横の糸の本数と配列によって構成される。一定の順序で繰り返されるストライプが交差することで、立体的な奥行きを持つ柄が現れ、格式とあたたかみを感じさせるのが特徴だ。

《函館タータン》のデザインにあたっては、先行事例である《神戸タータン》や《長崎タータン》のパターンを詳細に分析し、タータンの骨格となる「スレッドカウント」（糸の配列）を設計。神戸と長崎のタータンと同じく、糸の本数は240本を基準とした。また《神戸タータン》の“青”、《長崎タータン》の“緑”との協調を意識しつつ、函館らしさを表現する“赤”を主役に据えたスレッドカウントを考案。最終的には、同じ色を用いながら配置を変えた3案を作成し、関係者によるアンケートや投票を経て決定。こうして誕生した《函館タータン》は、街の歴史や文化を織り込み、視覚的に調和した美しいデザインとして完成された。



TIPS 03

配色

《函館タータン》の配色は、函館という街の歴史や風土、文化を“色”として表現したものである。その色の組み合わせは、函館らしさを一目で感じられる視覚言語として精緻に設計されている。

タータンの基調となる“赤”は、赤レンガ倉庫や函館市電「箱館ハイカラ號」の車体色を想起させ、街の歴史的景観やノスタルジックな雰囲気を象徴する。これに津軽海峡の深い海を映し出す“紺”、道南の雪景色や霧、街に差し込む柔らかな光を表す“白”、さらに地元で捕れるイカの墨を用いた染料から由来する“セピア”が加わる。こうした4色の組み合わせによって、単色では表現できない深みと立体感が生まれ、函館の豊かな情景を織りなしている。

さらに、『スコットランド・タータン登記所』の規定に従い、糸の色や織りの再現性も精密に調整。こうした配色設計によって、《函館タータン》は視覚的に函館のシンボルとしてだけでなく、歴史と文化を色彩として語るストーリーをも内包したデザインとなっている。

赤煉瓦レッド

倉庫群とレトロ電車をモチーフとした赤は、函館の情景に映えるベースカラー。

海峡ブルー

津軽海峡の重厚で深みのある海面の紺。落ちていた印象を与えるセカンドカラー。

道南雪ホワイト

降雪が少ない函館の灰色を帯びた白で、地域の特徴を印象付ける差し色。

烏賀墨セピア

イカ墨を発祥にノスタルジックなイメージのセピアは、レトロな風合いを演出。

TIPS 04

スコットランド公式



《函館タータン》は、タータン発祥のスコットランドにある政府機関『スコットランド・タータン登記所』(The Scottish Register of Tartans) で正式に登録。登録名は「Hakodate Red」として記録され、公式タータンとしてその名が刻まれている。この登録がなければ、タータンを名乗ることはできず、イギリスのラグジュアリーブランド《バーバリー》の「バーバリーチェック」や、日本の老舗百貨店『伊勢丹』の「マクラミン・イセタン」なども名を連ねている。申請の際に求められるのが、タータンを構成する「スレッドカウント」。登録までには、色柄の表現、細かな配色調整、意味づけなど綿密な議論が重ねられた。さらに最終的な生地サンプルが完成し、実際の布サンプルを提出した場合は、登録所で永久保存される仕組み。

TIPS 05

函館タータン協会

2024（令和6）年4月、《函館タータン》の認知向上と地域ブランド化を目的として任意団体『函館タータン協会』(Hakodate Tartan Association) が発足。街の文化を象徴するタータンの普及・活用を通じた地域の活性化を目的として、地元有志を中心に組織。《函館タータン》の運用や管理を行っている。会員組織は、活動を広める「一般会員」、団体や学校として発信する「特別会員」、商品の開発・販売が可能な「企業会員」の3種類から構成されており、それぞれが協働しながら活動を支える。具体的な活動として、地元の企業や作家と連携し、マフラー・ストール、バッグなど多種多様な商品を製作。地元のカフェや宿泊施設とのタイアップも展開している。また、イベントでの展示やワークショップなどへ参加し、PRも積極的に行っている。



函館タータンを創る。

クリエイティブが
人をつなぎ、街を作る
“函館愛”から生まれた
“街の誇り”。



あきら
岡田 晓さん
『函館タータン協会』会長

函館市内の広告制作会社勤務を経て、デザイン制作会社『ブルーム・エー』として独立。『函館デザイン協議会』『北海道デザイン協議会』の正会員として所属。『函館高専』の非常勤講師も務めるなど後進の育成にも励む。



『函館タータン』をパッケージしたパッカーカーが街を巡り、ゴミを収集する。公共の場で目に触れることで、日常の中に溶け込んでいく。

2019（平成31）年、当時『函館デザイン協議会』の会長を務めていたグラフィックデザイナーの岡田暁さんは、函館の街をより活性化するための施策を模索していた。そんな折、「神戸、長崎、新潟、横浜、函館が集まる『開港5都市景観まちづくり会議』に参加した際、神戸の担当者から『《神戸タータン》を事例に、5都市共通の取り組みで“港町タータン”として展開しませんか』とのお声がけがありました。函館に必要なのは、それだと直感したのがきっかけです」と振り返る。函館には歴史的建造物や自然景観、食など魅力的な事柄が溢れている。しかし、それらをアイデンティティとして視覚的に示す“街のアイコン”は存在していなかった。そこで岡田さんは、街を象徴するタータンの開発というプロジェクトに踏み出すことを決意した。

「途中でコロナ禍により約2年間は活動が停滞していましたが、序盤から仲間集めに力を注ぎながら、準備を少しづつ進め続けていました。私一人で決めるのではなく、皆で一丸となって意思決定を重ねていくこと、そして一つずつ丁寧に進めていくためのスキームが不可欠でした」。タータンの開発は、まず色柄の制作から動き始めた。「スコットランドの登記所で認可を得られなければ、”タータン”と名乗ることはできません。まずはパターンを練り上げることに集中しました」と岡田さんは語る。

『函館タータン』の配色には、『赤レンガ倉庫』や市電「箱館ハイカラ號」の“赤”、津

今年の参議院選挙にて『函館タータン』デザインの投票済証を投票所で配布。選舉のイメージキャラクター『めいすいくん』もタータン柄に。



軽海峡を思わせる“紺”、道南の冬の雪を象徴する“白”、そしてイカ墨から由来する“セビア（烏賊墨色）”と、街をイメージする4色が選定された。「色はそれぞれコンセプトに沿って決めていました。街を象徴する4色をかけ合わせることで、柄としての面白さだけでなく、函館らしい情緒や奥行きを生み出すことができました」。赤色をベースに複数案を制作し、関係者によるアンケートや投票を経て最終的なパターンが決定された。「デザイナーとして、パターンを作り込む段階から提案までのプロセスまでは、私自身が責任を持って突き詰めていました。長く市民に愛され、函館の象徴として胸を張れるクオリティにまで完成度を高めることが重要だったんです」

正式な登録に先立ち、2024（令和6）年4月に任意団体『函館タータン協会』を設立。岡田さんはその会長として就任した。「『函館デザイン協議会』会長の任期を終えた後、すぐに協会を立ち上げました。仲間を集めて、多くの人に参加してもらいたかったのと、登録はどうしても“函館”を冠する協会名義で行いたかったんです」。函館市役所へ大泉潤市長を表敬訪問して協力を仰ぎ、承認が得られた。そして、2024（令和6）年9月7日にスコットランドのタータン登記所へ申請し、10月15日に正式登録が下りた。

登録後はすぐに商品化に着手。その第一弾はマフラーと決めていた。「発信力のある看板アイテムとして、まずはマフラーが最適だと考えていました。ウール生地を製作する海外の工場や『烏賊墨染工房 Singlar's』の野口会長とは何度も打ち合せを重ね、あとは結果を待って発注を行うだけの状態まで準備を

函館のアイデンティティを視覚的なアイコンとして表現する『函館タータン』。そのパターンには、クリエイティブへの情熱と故郷への深い愛情が宿っている。

HAKODATE TARTAN ASSOCIATION



地元へ貢献したい想いに共感。
長く持続可能な活動を目指したい。

「岡田会長が抱いていた、地元へ貢献したいという想いに強く共感したんです」。そう語るのは、『函館タータン協会』の事務局長として実務全般を担う仙石智義さん。『函館タータン』が構想から形になっていく過程にも深く関わってきた。長く続けられるものをと、確かなクオリティにこだわったと言う。「専門的なプロが知識や技術を持って作らないと、いろんな商品として展開した際に揺らいでしまいます。やはり“良いもの”であることが重要でした」

クリエイティブが人をつなぎ、街を作っていく。岡田さんはさらに先をも見据える。「『函館タータン』をまずは地元の皆さんに知ってもらいたい。そのための普及活動を進めていきながら、観光や産業、食など、さまざまな分野で幅広く生かしていくらと考えています。私は“函館愛”から『函館タータン』を創り出しましたが、これは街の象徴として“函館の誇り”なんですね」。函館の魅力すべてが詰まった『函館タータン』は、地元民の心に刻まれながら、生活の中で息づき、長く受け継がれていくことだろう。



誕生1周年を記念して今年10月、関連商品を一堂に集めたポップアップショップが『丸井今井函館店』で開催され盛況を博した。

仙石智義さん
『函館タータン協会』事務局長

『公立はこだて未来大学』卒業後、グラフィックデザインの仕事を経て、『函館市青年センター』と『函館コミュニティプラザ Gスクエア』センター長を歴任。現職は『函館市地域交流まちづくりセンター（まちセン）』センター長。

函館タータンを支える。



五島軒 本店

④函館市末広町4-5 ⑧0138-23-1106
⑨ランチ11:30~14:30(L.O.)、ディナー17:00~20:00(L.O.)
⑩火曜 URL: gotoken1879.jp Instagram: @hakodategotoken

歴史や異国情緒を感じる色柄
開港当時にも想いを馳せたい。

『五島軒』代表取締役社長 若山 豪さん

1879(明治12)年に創業した『五島軒』は、道内で最も古い洋食店である。国の有形文化財に指定された本店は、伝統の料理を通じて北海道の歴史や当時の面影を今に伝えている。『函館タータン』との出会いは自然な流れだったと話すのは、代表取締役社長の若山豪さん。「各方面から活動の話を耳にし、街全体の盛り上がりを肌で感じていました」。

若山さんが目を留めたのは、タータンの本場であるスコットランド。「スコットランドはショートブレッドの発祥地でした。材料は小麦粉・砂糖・バター・塩とシンプルだからこそ、土地の個性が出やすく作るのが難しい。そのまま再現するのではなく、発酵バターなど道産の素材を使って『函館タータン』にふさわしい味を作ろうと考えました」。タータンから

着想して、歴史や風土を重んじる老舗らしいアプローチで、伝統菓子を再構築したのだ。

ショートブレッドの箱にあしらったのは、もちろん『函館タータン』。「手頃な価格に設定しているのですが、箱によって価値を高めてもらっています」。本店内に併設するカフェでは、ランチョンマットとしても採用されている。「函館は全国的に知られる街ですが、江戸時代に開港してから多国籍な外国人が暮らし、洋文化が生活の中に自然と溶け込んでいました。だから個人的には、『函館タータン』の色柄には歴史や異国情緒を感じています。現在はもちろん、当時の箱館にも想いを馳せてもらえば嬉しいですね」。老舗が託す新たな街の象徴は、過去と現在、そして未来を結んでいく。



鳥賀墨染工房 Singlar's シングラーズ

④函館市豊川町11-5 ⑧0138-27-5555
⑨9:30~19:00 ※施設に準ずる ⑩無休
Instagram: @singlars_hakodate

多種多様なジャンルの賛同者たちが、『函館タータン』に希望と可能性を見出す。それぞれの想いが重なり合い、街の文化としてより深く豊かに広がっている。

函館で作って函館で完結を
未来を照らすものづくりの漁火。

『鳥賀墨染工房 Singlar's』会長 野口 等さん

野口さんはイカの街・函館で長らく廃棄されてきた“イカ墨”に注目し、独自技術でセピア色の染料へと生まれ変わらせた先駆者。2003(平成15)年に『鳥賀墨染工房 Singlar's』を開業して手づくり商品の販売を始め、現在も精力的にものづくりを続けている。

『函館タータン協会』の発足前から、野口さんのものとには岡田会長から相談が寄せられていた。函館でのものづくりを続けてきた野口さんだからこそ、『函館タータン』の構想は響くものがあった。「函館でイカは有名ですけれど、ものづくりは少ないのが現状です。だから函館で作って、函館で完結するものを生み出したかったんですね」。協会の設立後、『Singlar's』は企業会員の1号となった。

『函館タータン』として手がけたウール、

シルク、コットンを用いたさまざまな製品からは、手仕事への誇りがにじむ。同時に、もののづくりの現場が抱える課題にも触れる。「商売として通用する職人さんは本当に少なくなりました。寂しさはありますよ」。地元の職人が減り、技術が途絶える危機感。それでも野口さんは諦めない。「職人が作ると仕上がりが全然違うんですよね。だからまずは地元の職さんにお願いして潤う形にしたいんです」。そのために野口さんが手を止めることはない。「職人さんを育てないと本当にいなくなってしまう。若い人が作ってみようと思えるきっかけを作りたい」。

野口さんが灯し続けてきたものづくりの“漁火”は、『函館タータン』と共にこの街の未来を照らしている。



成田山函館別院 函館寺

④函館市松風町15-17 ⑧0138-22-0862
⑨開扉・閉扉6:30~17:00、受付時間9:00~17:00
URL: hakodate-naritasan.jp Instagram: @hakodate_naritasan

地域と共に歩み、寄り添う
伝統の格式と現代の感性が共存。

『成田山函館別院 函館寺』主監 山瀬照柔さん

1896(明治29)年の開創以来、松風町に寄り添う『成田山函館別院 函館寺』。成田山新勝寺を本山とする全国8つの別院の一つであり、不動明王をご本尊とする祈願寺として地元に親しまれてきた。そんな歴史ある寺院の境内や袈裟に『函館タータン』が溶け込む。主監の山瀬照柔さんは「意外に思われるかもしれません、新しいイメージをつくれるのではと思ったんです」と穏やかにほほ笑む。

山瀬さんが函館に赴任したのは2024(令和6)年4月。それまで長く千葉の本山にいたため、土地勘もなく、知人もいなかった。そんな時、信徒から地元の会合に誘われ、出会ったのが『函館タータン協会』の岡田会長だった。「函館は古くから洋文化と和文化が溶け合う稀有な街だ。そして今も、伝統的な格式に新たな感性が吹き込んでいる」。



オーナー Bonheur Fil 金森赤レンガ倉庫店

④函館市末広町13-9 金森洋物館 ⑧070-2009-4890
⑨9:30~19:00 ※施設に準ずる ⑩無休
URL: bonheur-fil.com Instagram: @bonheur_fil_m

共に新しいものを生み出していく
作家が紡ぐ、函館のものづくり文化。

『Bonheur Fil』オーナー 太田三千代さん

北海道・SDGsをテーマに、全国約70名の作家による作品を取り扱う雑貨店『Bonheur Fil(ボーヌ・フィル)』金森赤レンガ倉庫店。オーナーの太田三千代さんは『函館タータン』との出会いについて、「雑誌を読んでいたら、街を象徴する柄としてこれから広げていきたい、作り手と一緒に新しいものを生み出していく」と書かれていて、胸が高鳴ったんです」と振り返る。

『函館タータン』の生地を扱う作家を募ると、約15名が名乗りをあげた。「店頭には今、約50アイテムが並んでいます。ポーチやショルダーバッグ、ブックカバー、男性にはネクタイピンも人気ですね。老若男女を選ばない色柄なので、幅広い層に親しまれています」と太田さん。店頭で直接聞いた客の声は作家



鳥賀墨染工房 Singlar's

テディベア

1万8,700円

作家のハンドメイドによる可愛らしいテディベアは、あたたかみのある手触りと美しいフォルムが魅力。細部に至るまで繊細な手仕事が行き届き、足には《函館タータン》のタグも。一生大切にしたい宝物となるはず。



鳥賀墨染工房 Singlar's

名刺ケース

2,900円

《函館タータン》の生地を使って手作りした名刺ケースは、フロントに縫い付けたタグがワンポイントとして印象的。ちらりと見える差し色の黄色がさりげなく可愛らしさを演出している。カードケースとしても実用的。



石田文具

マスキングテープ

550円

老舗文具店とのコラボレーションによるマスキングテープは、斜め45度に傾けたタータン柄の愛らしいデザインが特徴。やさしい粘着で貼ってもはがしやすく、幅広い用途で活躍してくれる。新作のボールペンも来春発売予定。



Coco-Lili

ミニバインダー

1,500円

播州織のコットン生地が織りなす、あたたかな風合いを纏ったミニサイズのメモバインダー。コンパクトで持ち運びしやすく、縦長のフォルムメモ帳としての使いやすさも兼ね備え、勉強や仕事などさまざまな場面で重宝する。



金森コーヒー

コーヒー

〈マンデリン深煎り、ブラジル、
ブラジル深煎り〉各232円

『金森赤レンガ倉庫』オリジナル商品「金森コーヒー」と函館の珈琲店『select coffee shop peacepiece』がコラボレーション。《函館タータン》をパッケージにあしらったドリップパックコーヒーは、3種を展開。

4 HAKODATE TARTAN STORY

函館タータンを集める。

手にするたび函館の情景が浮かぶ、《函館タータン》の世界を表現する商品たち。一つひとつに丁寧な仕事が息づき、暮らしの中で特別な存在として輝きを放つ。

成田山函館別院 函館寺

御朱印帳

4,000円

神社仏閣を参拝した証である御朱印を集めための御朱印帳は、モダンながらも風格と上品さを備え、あたたかみのある仕上がり。スコットランドの伝統柄が和の設えとも巧みに調和した和洋折衷のアイテム。



鳥賀墨染工房 Singlar's

ウールマフラー

9,350円

先染めウール100%で丁寧に織り上げたマフラー。ひと工程ずつ手間ひまをかけ、風合いを最大限まで高めた。2024年12月に公式グッズ第一弾として、発売からわずか2ヶ月で完売した《函館タータン》の看板アイテム。



テックサービス

ペット用バンダナ

2,000円~

《函館タータン》で首元をオシャレに彩るバンダナは、アクセントとしてペットの個性をいっそう引き立てるアイテム。播州織のコットン生地で製作し、サイズはSからMまで揃え、セーラー風のネックウェアもリリース。



VILLAGE & Co.

函館タータン×DAIMON T

4,950円

函館ローカルネーム《DAIMON》とのコラボTシャツ。胸にはタータン柄の《DAIMON》ロゴ、背面上には《函館タータン》マークをプリント。袖には《函館タータン》のタグがあしらわれ、3か所をマーキングした特別仕様。



Bonheur Fil 金森赤レンガ倉庫店

フラットポーチ

2,640円

持ち運びしやすいサイズで、小物を収納するのに便利なファスナー付き。《函館タータン》の生地に、北海道にしか生息しない野鳥シマエナガをワンポイントとして刺繍。北海道ならではの魅力が詰まった一品。



五島軒

函館ショートブレッド

1,296円

スコットランドの伝統的な焼き菓子。材料は小麦粉、バター、砂糖、塩とシンプル。道産発酵バターを使用し、豊かな風味とサクサクした食感が特徴。北斗市の自社工場で作られ、箱裏面には《函館タータン》の紹介も記載。

MEET THE KEY PERSON

岡田 晓さん 『函館タータン協会』会長

川端 《函館タータン》を制作した動機を聞かせてください。

岡田 函館の魅力を発信し、ブランド力を高めるためには、使い勝手が良く、印象に残るアイコンがあればと考えていました。《函館タータン》は街を表すツールの一つとして捉えていて、色柄を見ただけで函館を思い出しうまく広めていきたいと思っています。

川端 神戸市では《神戸タータン》が成功されています。

岡田 2016（平成28）年に誕生した《神戸タータン》はご当地タータンの先駆けで、《函館タータン》を始めるきっかけになりました。商品開発のノウハウや事例などアドバイスをたくさんいただき、大変感謝しています。

川端 タータンの発祥であるスコットランドで正式に認可されています。

岡田 海外とのやり取りは翻訳者を介して円滑に進み、1か月ほどで手続きを完了できました。実はその過程で、1920年代の登録パターンと若干類似していると指摘され、焦ったこともあります。色自体は変えず、柄の配置だけ微調整して再申請し、無事に認可されたのですが、もしもう一度ダメと言われていたら厳しかったですね。

川端 『函館タータン協会』の役割について教えてください。

岡田 協会には活動を広める「一般会員」と団体や学校として発信する「特別会員」、そして商品を製作・販売することができる企業会員があります。現在、「一般会員」は約240名が加入していて、私たちから発信する情報を一番最初に受け取ってもらっています。

街を象徴するアイコンとして着実に広がりを見せる《函館タータン》。パターンの開発に携わり、プロジェクトを牽引する岡田晓さんの知られざる想いや活動の裏側を、本誌編集長・川端欧良が解き明かしていく。



『五島軒 本店』(P07) の売店に設けられた特設コーナーには、他企業会員による商品もセレクトして並べられる。



『成田山函館別院 函館寺』(P07) の受付所内で、ひと際目を引くタータン柄。新年に向けてお守りも開発中。



地元職人の手仕事が光る多彩な商品を揃える『鳥賀墨染工房 Singlar's』(P08)。タータンは観光客にも人気だ。

岡田 晓さん

上川郡新得町出身。函館市内の広告制作会社を経て、1999（平成11）年に『ブルーム・エー』を設立。グラフィックデザイナーとして広告専門で、特に新聞広告を多く手がけていたのですが、新聞広告は翌日にはもう古新聞になってしまいます。消費されず長く残るものを作りたいと考えていたことも、タータン開発の動機の一つでした。

函館タータン協会

Instagram: @hakodate_tartan



（写真左より）『函館タータン協会』会長・岡田晓さん、本誌編集長・川端欧良

いい店へ行こう。うまい酒を飲もう。 また今夜、あの酒場で。

海のにおいがかすかに香る夜風が頬を撫でる頃、酒場に灯りがそっと灯り始め、夜を豊かに彩っていく——。ノスタルジーとモダンが交差する路地には、心を満たす一杯と素晴らしい出会いが待っている——。



スナックてる

バー

函館の夜を照らし続ける灯り
街のバー文化は今も消えない。

スタイルはバーだがスナックの気軽さが息づく。
チャージ1,800円、カクテル700円から。メニュー
はあえて作らない。「お客様の気分や要望をお
聞きしてお作りしています」と佐々木さん。(写
真左)オリジナルカクテル『五稜の桜』(900円)。

④ 函館市本町22-5 第3LC館2F
⑤ 0138-51-1269
⑥ 20:00~翌1:00
⑦ 日曜

店のボリシーに身を委ね、酒場でのマナー
やふるまい方、楽しみ方などを学びながらお
酒を嗜む。バーは大人としての成長を促し、
人生を豊かにしてくれる。五稜郭にはそれを
教えてくれる、一軒の店がある。1972（昭
和47）年創業の『スナックてる』は、ビル
の一角で知る人ぞ知る隠れ家的な佇まい。扉
を開けば、“昭和”の趣を感じさせる重厚な
世界観が漂いながら、肩の力が抜けた自然体
な空気も流れる。

カウンターで出迎えてくれるのは、二代目
マスターの佐々木直保さん。もとは佐々木さ
んの両親が営んでいた“スナック”で、当時
はビルではなく小さな2階建ての建物にあっ
たそう。現在の場所へ移転したのは2年前で、
照明や装飾などもそのまま移設した。「グラス
をあしらった照明も昔から使っているもので
す。店の雰囲気はほとんど変わっていません」。

店奥の戸棚には、古いミニチュアボトルや
販促用のライター、メーカーから贈られたビ

ンバッジが整然と並び、トイレの壁一面には
古いウイスキーのラベルも貼られている。マ
スターが長い年月をかけて収集してきた“酒
文化の断片”だ。「飾ってあるのは全部、昔
から取っておいたものなんです。気に入った
ものを残しているうち、いつの間にかこんな
に増えました」と佐々木さんは笑う。

「このビルも、もう三代目になります。博
多ビルからMCビル、そして今のLCビルです」。父の名を掲げた看板は、40年以上にわ
たり、この街の夜を照らし続けている。店内
には初代が作った銅板の看板が今も残る。

常連を中心に、女性のお一人さまも少なくない。気持のいい正統派。スナックとバーの
間にある心地よさ。カラオケはない、派手な売
りもない。ただ“お酒を楽しむ”、それだけでいい。
バーの扉をまだ開けたことのない方にこそ
すすめたい。そこには酒場の醍醐味が詰まっ
ている。函館のバー文化の灯りは消えること
なく、今夜も静かに照らし続けている——。



CP-KONG キャンプコング カフェバー

自然のなかで仲間と夜を語らう
キャンプの楽しい思い出を再現。



〈写真上〉 街にいながらキャンプをしているかのような非日常的な空間。カウンター席にテーブル席、ロフト席を設け、人数や用途に応じて使い分けられる。〈写真下〉 オシャレな創作料理もアウトドア気分を高めてくれる。

④函館市本町22-5 第3LC館2F
⑤080-4048-0359 ⑥22:00~LAST ⑦日曜、月曜
Instagram: @camper_gorilla_hakodate

アウトドアをコンセプトにしたカフェバー『CP-KONG (キャンプコング)』は、20代を中心に若者から支持を集める人気店だ。梁川町より移転し、今年11月に五稟郭でリニューアルオープンした。元消防士の経験を持つ代表の早川雅貴さんは、「自然の中で仲間と夜を語らう、そんな時間を街の中で再現したかったんです。家族や仲間と行ったキャンプの楽しい思い出があり、キャンプをコンセプトにして、好きな動物のゴリラを合わせました。アウトドアのような開放感とゴリラのパワーを感じてもらいたいです」と話す。

店内へ足を踏み入れると、木材のぬくもりと柔らかな照明、遊び心を感じさせる装飾が調和した落ち着いた雰囲気が漂い、非日常の世界へと誘う。そのすべてが早川さん自身のDIYによるものだ。「仲間とわいわい盛り上がりたい方や、落ちちてゆっくり飲みたい方にも合う空間だと思います。カラオケやゲームもあり、それぞれの楽しみ方をても

らえたら」と早川さん。

システムは120分飲み放題(3,500円)のほか、時間無制限の飲み放題(4,000円)も用意し、時間を気にせず心ゆくまでお酒を楽しむことができる。「ペッパーライス」(1,500円)や「塩冷麺」(1,500円)といった自慢の創作料理も人気だ。「ソフトドリンクも各種揃えているので、お酒を飲まない方も“オシャレな夜カフェ”として気軽に立ち寄ってもらえたなら嬉しいです。食事だけでのご来店も歓迎します」。営業時間は22時からラストまで。団体や宴会の予約も受け付けており、早めの時間帯も相談可能だ。

若者たちが集まり、初めて訪れた客もつい長居してしまう。街の中心にありながら、まるで星空の下の焚き火を囲むような、ゆるやかな時間が流れる。夜のひととき、仕事や日常生活を離れたさまざまな人が集い、酒を交わし、またそれとの目的地へと出発していく——。そんな都会の“ベースキャンプ”がここにある。

SPELLBOUND スペルバウンド

マジックバー

目前で起こる奇跡の連続に感動!
函館マジック文化の創造拠点。



システムは、マジックチャージ込み90分飲み放題(4,000円)。子どもの頃から独学でマジックを修得してきたというGHOSTさん。プロのマジシャンとして道南を中心にイベントや宴会などにも多数出演する。

④函館市本町17-13 第1LC館3F
⑤090-2072-3156 ⑥20:00~翌3:00 ⑦日曜
Instagram: @hakodatemagic



今年7月にオープンした本格マジックバー『SPELLBOUND (スペルバウンド)』。店の扉を開けた瞬間、そこは非日常的な空間が広がる。カウンターに立つのは店主のGHOST (ゴースト)さん。函館・道南でプロとして活躍する現役マジシャンであり、ジャグリングやバルーンアート、足長なども操るオールラウンダーだ。

この店では、カードマジックやテーブルマジックを間近で体感できるのが最大の魅力。ステージで見る華やかさと異なる、目の前で起こる奇跡の連続は格別だ。「函館ではマジックを見たり、体験できる文化がありませんでした。だから、非日常を日常的に楽しめる場所を作りたかったんです」とGHOSTさん。照明や音楽などの演出もショーの一部として緻密に計算。カウンターでのライブはモニターにも映し出され、ボックス席でも同時に楽しめる仕組み。「お客様とコミュニケーションを取りながら作り上げるライブ感覚で、披露する

マジックはその場に応じて変えています。嬉しいことに、今度は友人を驚かせたいと連れてくださるリピーターさんも多いです」

アルコールは種類豊富で、特にカクテルメニューは専門バーにも引けを取らない。ノンアルコールやソフトドリンクも充実し、飲めない方も楽しめる。カクテルを作りながら、次の瞬間にマジックで客を驚かせる、その切り替えもこの店らしい魅力である。

ゲストマジシャンを招いたカウンターマジックショーなど、不定期でイベントも開催。GHOSTさんが思い描くのは、函館のマジック文化を創造する“拠点”だ。「マジック教室も開催していただけますね。この店から函館のマジック文化を発信し、根付かせていくんです」とその熱い想いを語る。

また今夜、いくつものマジックが繰り広げられ、訪れた客を驚きや感動に包んでいく。素敵な魔法に魅せられた思い出は、忘れられない夜として心に刻まれるだろう。



おばんざいBAR 美笑II

おばんざいバー

娘へと受け継がれる“家庭の味”
あの味を求めて帰りたくなる。

仕事で帰りが遅くなったり、実家にしばらく帰れていなかったりすると、ふと家庭料理が恋しくなる。そんな時、少し寄り道したくなる。松陰町の住宅街に佇む一軒家で営む『食事処 美笑』は、家庭的な雰囲気の中でおばんざいが楽しめる小料理屋。カウンターに並ぶおばんざいは日替わりで、洋子ママの培ってきたアイデアとアレンジが魅力。昆布出汁が効いた関西風おでんが名物で、万能ネギと鰯節をかけていただく自慢の味。おでんの出汁を利用した鳥ソーメンやぶっかけ飯もシメに最適。店内はこじんまりながらも、居心地の良い空間。洋子ママの明るい人柄もあり、気さくで親しみやすい

接客にも心がなごむ。連夜、店には常連客が集い、一見の方もあたたかく迎え入れてくれる。その姉妹店として、今年8月に『おばんざいBAR 美笑II』が五稜郭でオープン。切り盛りするのは、娘の麻美ママだ。「この店の料理も洋子ママが手作りしていて、日替わりのおばんざいのほか、その時々でおすすめメニューもご用意しています。あの味が食べられるとお客さまに喜んでいただいている、ご飯だけ食べにいらっしゃるお客様も多いんですよ」。

ドリンクメニューは種類豊富で、中でも日本酒と焼酎に注力。全国から希少な銘柄を取り揃え、酒好きも満足できるはず。「お酒が入

ると、やっぱり歌いたい方が多くて。みんな楽しそうで、私もよく一緒になって歌っています」と笑う麻美ママ。カラオケは95点以上を出すと、なんとボトルを1本プレゼント。のと自慢の方は、ぜひ挑戦してみてほしい。

新規や観光客も大歓迎で、団体の宴会も予算に応じて相談できる。「一次会から二次会まで一軒で済むから、結果的に安上がりなんですよ。1号店とのセットで割り引きもあります」。

あたたかい家庭料理に心がほぐれる酒、気どらない会話。帰ってきたと感じられる、ぬくもりある居心地の良さがここにはある。今夜もつい長居してしまいそうだ。



システムはセット料金3,300円で、おばんざい3種にワンドリンク付きという気軽さも魅力。120分飲み放題5,500円とこちらもお値打ち。カラオケは単品の場合は別途(1曲210円)で、飲み放題の場合は込み。

⑥函館市本町17-13 第1LC館5F
⑦0138-76-1219
⑧19:00~翌2:00(L.O.) ⑨不定休

ポッピン Poppin'

カジュアルバー

店からつながり、広がる輪
若者が夜を楽しむ文化を提案。

⑥函館市本町17-13 第1LC館3F
⑦金・土21:00~LAST
⑧日曜~木曜
Instagram: @bar_poppin



扉を開けば、純子ママがやさしくほほ笑みながら出迎えてくれる。会社帰りのビジネスパーソンも、一人で立ち寄る常連も、純子ママの懐の深さで皆を包み込み、店内にはいつしか一体感が生まれる。

ドリンクメニューは豊富で、中には全国の伝手を通じて仕入れるプレミアムボトルも揃えられている。そして、この店を語る上で欠かせないのがカラオケ。ひとりで歌い上げるも良し、デュエットで盛り上がるも良し。客同士が拍手で迎えるあたたかな空気が流れ。ちなみに純子ママも歌が得意で、十八番はAIの『Story』。聴きたい方はぜひリクエストを。

純子ママのプライベートはアクティブだ。「お店に来る前は必ず温泉に寄るんです。ゴルフの日はプレーが終わってから温泉に入って、それからお店を開けています」。そう話す彼女のゴルフ歴は29年。シングルの腕前で、最高スコアはワンオーバーの73。雪が溶けてから雪が積もるまでコースに立ち続け、客に誘われれば一緒にラウンドを周る。その自然体の明るさと行動力が、店をいっそう活気づけている。賑やかな店内には楽しげな笑い声や歌声が響き、その中心にはいつも純子ママがいる。彼女に会いたくて、今夜もまた店へ足を運ぶ。

Jun バー

訪れた皆をやさしく包み込む
笑顔の中にいつもママがいる。

⑥函館市本町17-13 第1LC館5F
⑦090-3390-9491
⑧20:00~翌1:00
⑨日曜、祝日(前予約にて定休日も営業)



今年1月、五稜郭にオープンした『Poppin' (ポッピン)』は、どこか懐かしく、それでいて今の気分にも寄り添うカジュアルバーだ。「80年代」の音楽やカルチャーが好きで、店のロゴもレコードを意識している」と話すのはオーナーの盛田実希さん。

“若者を応援したい”との想いを体现したのが、リーズナブルな料金システム。時間無制限飲み放題で男性4,000円、女性2,000円(混雑時は時間制限あり)。「若い子はお金に余裕がなかったり、飲みに出る習慣がなかったりします。だからこそ気軽に来てもらいたくて」。飲食物の持ち込みが可能で、カラオケやゲームも完備。20代前半から30代の男女が主に集い、それぞれが思い思いに飲んで、遊んで、くつろぐ。その背景には、オーナーの想いがしっかりと宿っている。

常連たちと笑いながら、訪れた新規客にも自然と輪が広がっていく。「お客さま同士で仲良くなるのが何より嬉しいんです。カップルが誕生するのも珍しくないんですよ」と実希さん。

若い世代へ夜を楽しむ文化を届けたいと、実希さんは今夜も店を開ける。いつの時代も、五稜郭の夜は若者たちによって盛り上げられてきたのだ。

せっかくだから外で。それならいい店で。
五稜郭でランチしよ。

街歩きの合間にひと息つきたいなら、ちょっと特別なランチ体験を。
お腹も心も満たされる、五稜郭ならではの昼下がりを楽しむとしよう。



cola de gato

スペイン料理店

風土を感じられるスペイン料理
旬な味わいをランチで気軽に。

ディナーはコース3種（4,400円、5,500円、7,700円※2名より）にアラカルトを揃える。「本日のおすすめ」が黒板に並び、その日、その時だけの旬の魅力と出会えるのもこの店ならではの楽しみだ。

④函館市本町29-23 LC五稜郭ホテル別館1F
⑤0138-76-3939
⑥ランチ11:30～14:00(L.O.13:15)、
ディナー18:00～22:00(L.O.21:00)
⑦水曜、不定休あり
Instagram: @cola.de.gato_hakodate

スペイン料理店『cola de gato（コラ・デ・ガト）』は、店主の伊藤博和さんが“本場の味”を追求し続けた師のレシピに、自らの感性を加えた創作料理を提供。魚介や野菜など地元産食材を主に使い、風土が感じられる料理に仕上げている。

「ランチコース」(2,750円※写真左)は、本日のタパス盛り合わせ、本日のスープ、選べるメイン料理に、自家製パンとデザート2種、ドリンクが付く充実の内容。メイン料理は、季節ごとに替わる魚2種、肉2種の計4種から選択可能。10月時には「スペイン風魚介のトマトソース煮込み」「真鰯のにんにくパセリソース」「若鶏のグリエクリームソース煮」「牛フィレ肉の軽い煮込み」といった滋味深い料理が

並んだ。スープは2種類を用意し、季節替わりのクリームスープには『政田農園』の〈鶴首カボチャ〉など信頼を寄せる農家から仕入れた野菜を使用。その時季の豊かな実りが皿を彩る。本日のタパス盛り合わせも日替わりで、ムースには季節のサツマイモやビーツをあしらい、自然の色彩と甘みを引き立てている。

また「自家製クリームコロッケ」(1,650円)や「自家製トマトソースのハンバーグ」(1,760円)など単品メニューも揃い、ランチを気軽に楽しむ方に好評だ。

昼ときは主婦や年配の客が多く訪れ、ゆっくりと過ごす姿が見受けられる。穏やかな空気のなか、丁寧に作られた料理を味わう幸せは、日常にそっと彩りを添えてくれる。

シネマキッチン
映画の空気 函館

カフェ & バー

映画愛が息づく空間でくつろぐ
映画の余韻に浸る特別な時間。

今年5月にオープンした『シネマキッチン 映画の空気 函館』は映画をテーマにしたカフェ&バー。店名の通り、空間全体に“映画愛”が息づき、食事やお酒を楽しみながら映画を語れる、新たな文化拠点として注目を集めている。

階段を上がり扉を開くと、広々とした店内が現れる。ひと際目を引く大きなスクリーンやゆったりと身を沈められるソファーが配され、映画ファンならずとも心地よい時間を過ごせる空間。随所には、店主の小笠原将士さんが長年かけて収集してきた映画関連のグッズや書籍が並ぶ。出演者らの直筆サイン入りポスターや、長年にわたり鑑賞してきた映画チケットのファイリングなどお宝が散りばめられ、映画ファンは心躍らせるだろう。

メニューはどれも映画作品を彷彿とさせるユニークなネーミングが特徴で、映画好きなら思わずやり。ランチタイムはフードメニューにサラダとスープが付き、お得で満足度が高い。「日替わりランチプレート」(平日のみ1,500円)をはじめ、定番「お城のミートボールパスタ」(1,000円※写真上)や「女海賊のローストビーフプレート」(1,300円)も人気だ。

平日は幅広い年代の女性が訪れ、週末はカップルや夫婦も多い。エリアがら買い物や映画鑑賞の前後に立ち寄る客も少なくない。

映画の余韻に浸りながら、おいしい料理を味わい、特別な時間を過ごせる。そんなとつておきの隠れ家として訪れた人を歓迎してくれる。

④函館市本町23-5 第7LC館3F
⑤070-8360-5973 ⑥11:00～翌3:00 ⑦水曜
URL: eiganokuuki.com





エゾバルバンバン 函館五稜郭店

イタリアン居酒屋

明るい時間こそ昼のみの醍醐味!
非日常な楽しさとひとときを。



「パンパン豪快！パンパン安く！パンパン元気に！」をコンセプトに、北海道を拠点として全国展開する大衆居酒屋『北海道イタリアン居酒屋 エゾバルバンバン』。道産を中心に厳選素材を使った創作料理と豪快な盛り付けが魅力で、世代を超えて地元で親しまれている。店内はいつ訪れても活気にあふれ、スタッフの明るい声が飛び交う。

函館店は、土曜・日曜・祝日に昼間から通し営業。ランチでの食事はもちろん、日中から気軽にお酒を楽しめるところであって人気を集めている。店内設置の窯で焼き上げる本格窯焼きナポリピッツアをはじめ、夜と同じグランドメニューをフルで提供。12時から15時まで入店限定の生ビール付き180分飲み放題(1,690円)はコスパ最高で嬉しい。飲み放題の中にも含まれる8種類の「レモンサワー」(各429円)は、北海道をモチーフにした味わいや見た目が人気で、飲み比べしてみたい。

函館では昼からお酒を楽しめる店が多くはない中、五稜郭には昼営業のレストランやカフェが比較的少ないため貴重な存在。女性や学生を主に、休日は子供連れの夫婦など多く訪れる。函館店店長・佐々木善崇さんは「昼飲みとしてはもちろん、非日常的なひとときを楽しんでもらえたら」とアピール。昼からの宴会プランもあり、平日でも人数が揃えば対応できるので相談を。

函館で、昼から食事もお酒も楽しみたいなら“外さない”この店へ。今日も変わらぬ元気とおいしさで迎えてくれる。

④函館市本町25-13 第8LC館2F
⑤0138-85-8330 ⑥月~木17:00~23:00
(料理、ドリンクL.O. 22:30)、
金17:00~24:00 (料理、ドリンクL.O. 23:30)、
土12:00~24:00 (料理、ドリンクL.O. 23:30)、
日・祝12:00~23:00 (料理、ドリンクL.O. 22:30)、
祝前日17:00~24:00 (料理、ドリンクL.O. 23:30)
⑦不定休 URL: baban-hakodate.owst.jp
Instagram: @ezobarubangbang0606



本格窯焼きナポリピッツアは、注文が入ってから一枚ずつ生地を手伸ばし、店内の窯で焼き上げて提供。定番「恋するマルゲリータ」(550円)は、生地とトマトソース、モッツアレッラ、バジリコの素材の良さを生かした逸品。

BAKERY ONE CARAT

ベーカリー

ワン

カラット

ベーカリー

焼きたての香りに包まれて
その場でおばれる幸せ。

函館市電「五稜郭公園前」から徒歩約3分、『LC五稜郭ホテル』の1階に人気ベーカリー『BAKERY ONE CARAT (ベーカリー・ワンカラット)』は店を構える。

看板商品の「ワンカラット」(一斤1,160円)は、贈答品として全国的にも評価される高級食パン。道産小麦100%の生地に、根釧地区産の生クリーム、十勝産クリームチーズ、自家製ヨーグルト種を加え、低温で長時間かけて発酵・熟成。濃厚でしっとりした食感で、耳までおいしく食べられると評判だ。

店内ではイートインで購入したパンをその場で楽しむこともでき、地元民のランチや観光客の休憩などで人気を集めている。オリジナルブレンドのコーヒーをはじめ、紅茶やジュースなどのドリンクも各種用意。低温殺

菌処理で脂肪球を壊さないノンホモナイズ「駒ヶ岳牛乳」(250円)は、後味すっきりで、ほどよい甘みが口の中に広がり、パンとの相性も抜群。

8時から11時まで提供する「モーニングセット」(写真右上)は、本日のトーストとカップサラダ、オリジナルコーヒー(660円)またはオニオングラタンスープ(850円)を選択可能。彩り豊かなカップサラダは、手軽に野菜が摂れるのが嬉しい。パンとチーズをのせて焼き上げたオニオンスープは、寒い季節に体をやさしくあたためてくれる。

焼きたてのパンの香りを嗅いでいると、いつの間にか幸せな気分に包まれる。地域に根差して日常に寄り添う、地元民に愛されるベーカリーだ。



〈写真下〉店の一推し「生搾りモンブラン」(990円)。国産和栗を100%使用したペーストに、根釧地区産の生クリームを合わせた特製マロンクリームは、濃厚な味わいとなめらかな舌ざわりが魅力。

④函館市本町29-26 LC五稜郭ホテル1F
⑤0138-83-6845
⑥8:00~16:00(L.O.15:30)
⑦火曜
URL: bakeryonecarat.com
Instagram: @bakery_one_carat_official

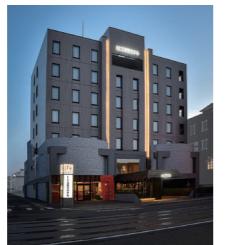


LC GROUP HAKODATE AREA BUILDING LIST



第1LC館
函館市本町17-13

7F	lounge LULA (ニュークラブ)
6F	Bar Calon (スナック)
5F	美笑II (おばんざいバー) クロスポイント (スナック) Jun (バー)
4F	LUCE (スナック) スナック ラグナグ (スナック) AI (スナック) EMA (バー)
3F	和姫 (バー) スペルバウンド (マジックバー) poppin' (バー)
2F	空室
1F	AQUA (スナック) 美々 (居酒屋)
B1F	Ravina (ラウンジ) Nine (スナック) Chainon (スナック)



第2LC館/LC五稜郭ホテル
函館市本町29-26

7F	LC五稜郭ホテル
6F	LC五稜郭ホテル
5F	LC五稜郭ホテル
4F	LC五稜郭ホテル
3F	LC五稜郭ホテル別館
2F	LC五稜郭ホテル別館
1F	Bakery. ONE CARAT (パン屋)



LC五稜郭ホテル別館
函館市本町29-23

5F	屋上ビアガーデン会場 (夏季のみ営業)
4F	LC五稜郭ホテル別館
3F	LC五稜郭ホテル別館
2F	LC五稜郭ホテル別館
1F	cola de gato (レストラン) 函館中央薬局 (薬局)



第3LC館
函館市本町22-5

4F	corazo'n (スナック) What's UP (バー) BMG (ミックスバー)
3F	Club Loop (ニュークラブ)
2F	CP-KONG (バー) 冬物語 (スナック) La Boheme (バー) ピュアゴールド (スナック) 湖月 (スナック)
1F	スナック てる (スナック)
B1F	Bar Chizu (スナック) DRUNK BASE (バー) Bar G1 (バー) NEKOMATA (スナック)



第4LC館
函館市本町32-13

6F	ビッグエコー (カラオケ)
5F	ビッグエコー (カラオケ)
4F	空室
3F	空室
2F	デリバリー・キッチン (デリバリー) しゃぶしゃぶ・ポッケ函館店 (しゃぶしゃぶ店)
1F	酒房 樂 (居酒屋) Choice (バー)
B1F	sound ism JAGG (LIVE&MUSIC BAR)



第5LC館
函館市本町8-20

5F	北風 (バー) / 鉄板焼 北風
4F	菱屋 / 海風土 (居酒屋)
3F	空室
2F	わん (居酒屋)
1F	魚鮮水産 (居酒屋)



第7LC館
函館市本町23-5

3F	Cinema Kitchen 映画の空気 函館 (シネマキッチン)
2F	仁 (居酒屋)
1F	大黒屋 (ジンギスカン屋) 美々 (居酒屋)



第8LC館
函館市本町25-13

7F	(株)エレベーターコミュニケーションズ (事務所)
6F	日本事務器 (株) (事務所)
5F	LC GROUP プロパティマネジメント部 (事務所) HTBエナジー株式会社 (事務所)
4F	株式会社エクシング (事務所)
3F	空室
5F	小雪 (ラウンジ) スタンドジル (スナック)
4F	戸き (スナック)
3F	Bar Oogi (焼酎バー) Jurin (スナック)
4F	炎 (炭火居酒屋)
3F	あおばクリニック (皮膚科) プライスコンタクト (コンタクトレンズ専門店)
2F	Lounge 華 (ラウンジ) エゾバル・ベン・ベン (イタリアン居酒屋)
1F	エンパイア (クリーニング屋) ココカラファイン (ドラッグストア)



昨年12月に創刊した『イカマガジン』ですが、おかげさまで4号目を迎えました。毎号、函館を中心とした道南エリアの話題や魅力をお届けし、地域の皆さんに日常での娯楽としてお楽しみいただけたらと考えております。今回は「函館タータン」と「ラーメン」の特集でしたが、イカがでしたでしょうか。「函館タータン」は地元を愛する方々が、地域を盛り上げようと一丸となって活動をされています。また「ラーメン」ではその一杯の背景に、店主の計り知れない情熱や悟りが込められています。私たちはこれからも、そんな地元の皆さんや活動を応援してまいります。

『IKA MAGAZINE』編集長 川端 欧良

LC GROUP

TOWN CULTURE AND LIFESTYLE MAGAZINE OF HAKODATE

IKA magazine

ISSUE 04 | WINTER 2025

『IKA MAGAZINE』(イカマガジン)』略して「イカマガ」は、道南・函館エリアを主としたタウンカルチャー＆ライフスタイル・マガジンです。タイトルは、函館を象徴する名物で市の魚にも指定されている「烏賊(いか)」、日常的な物事を非日常的なものとして表現する「異化(いか)」にちなんでいます。本誌は、函館市内の飲食店をはじめ、アパレル店や雑貨店、美容室などのほか、LCビルのエントランスでも無料配布しています。

※本誌に掲載されている情報は、2025年12月現在のものです。※営業時間や定休日は変更となる可能性があります。お出かけ前にご確認ください。※本誌に記載されている価格は、特別な表記のある場合を除き税込表示です。※本誌掲載の記事や写真、レイアウトなどの無断転載を固く禁じます。

『リンクル函館』
オフィシャルインスタグラム
@lcgroup.hakodate
LCGROUP.HAKODATE
『LC GROUP』のテナント情報を配信中!
空室情報がリアルタイムで把握できます。

読者プレゼント



- A LC五稜郭ホテル本館 無料宿泊券!…1名様
- B LC五稜郭ホテル本館 日帰りサウナ利用券!…10名様
- C LCテナント クーポン(3,000円分)!…5名様
- D BAKERY ONE CARAT 利用券(1,000円分)!…5名様
- E PENPENコインケース!…10名様

下記の応募アンケートに、郵便番号・住所・氏名・年齢、職業・電話番号・希望する読者プレゼントの番号を一つご記入の上、メールにてご応募ください。

1. 本誌にて面白かった記事と、その理由を教えてください(いくつでも可)。
2. 本誌にて今後取り上げて欲しいことをお聞かせください(いくつでも可)。
3. 本誌についてご意見、ご感想、ご要望などございましたら、何でもお聞かせください。

応募先
メールアドレス : tenant1@lc-group.net
件名 : イカマガ読者プレゼント係

※応募締め切りは、2026年2月27日(金)まで(当日有効)。※応募はお一人様一通のみ有効です。※厳正なる抽選の上、当選者の発表は発送をもって代えさせていただきます。※個人情報は当選者へプレゼントを発送する目的以外に使用いたしません。厳重に管理の上、企画終了後は速やかに破棄いたします。

近年来「乐活」成为一种新的生活方式，它追求的是人与自然的和谐共处，提倡健康、环保的生活理念。乐活一族不仅关注个人健康，更注重家庭和社会的可持续发展。他们通过骑行、徒步、瑜伽等方式锻炼身体，减少碳排放；同时积极参与社区服务，支持本地农产品，推广绿色消费理念。乐活一族已经成为当今社会一股不可忽视的正能量。



80

GUIDE
RAMEN
HAKODATE

黒川洋介が目的。品数の多い古美術中華の書。

卷之九



卷之六



已訖之溫故知新。因館最古的鑿于一九〇九年冬再鑿築。

- ④ 図解市松模様 10-15 ❶ 11:00~15:00、17:00~21:00 URL yowaken.com Instagram @yowakenplus
(※2~7月は【夕方】営業終了)
- ⑤ 鎌倉土産店 10-15 ❷ 11:00~15:00、17:00~21:00 「鎌×葉和幹」
「鎌×出汁味噌」
「鎌×朝日生」
「鎌×地物」
「鎌×お土産」



20

GUIDE
RAMEN
HAKODATE



10

GUIDE
RAMEN
HAKODATE

国内一般教材《手提电脑维修》或《个人工程力学基础》、珠玉的一本。

RAMEN ROOM 18



原指、人世、品相、老古董。即认为事物的本真、质朴、自然、无雕琢之味，有古风古韵。

胸腺⑦→T-淋巴、導管為胸腺之輸出管、地元是⑧指腹之輸出管、導管為輸入管。

八十一卦期圖

詩代客題乞工藝乞之原真

詩集



函館の文化と藝術の原点



magazine

HAKODATE

TAKE FREE

ISSUE 04 | WINTER 2025

MAGAZINE OF HAKODATE
TOWN CULTURE AND LIFESTYLE
LC GROUP PRESENTS